

# ダビンチ

令和6年度第1号 2024.4.30 発行 雄山高校図書館

新しい学期が始まって一か月が経ちましたね。皆さんは新しい環境に慣れてきたでしょうか？ まだ緊張して馴染めていない人もいるかもしれませんね。

そんな時、図書室に足を運んでみませんか？ 静かな空間で、本を選んでゆっくり過ごすのも良いですし、勉強したり、ボーっとするのも良いでしょう。

ぜひ、図書室を活用してくださいね。



## 新着図書

- 『苺飴には毒がある』 砂村かいり
- 『午後のチャイムが鳴るまでは』 阿津川辰海
- 『心臓の王国』 竹宮ゆゆこ
- 『Blue』 川野芽生
- 『税金で買った本〈10〉』 ずいの/系山岡
- 『成瀬は信じた道进行く』 宮島未奈
- 『風に立つ』 柚月裕子
- 『夜明けの花園』 恩田陸
- 『ブラックショーマンと覚醒する女たち』 東野圭吾 他

## 『一線の湖』

砥上裕将 著

小説の向こうに絵が見える！ 美しい水墨画の世界を描いた物語。描くのは「命」。墨一色に無限の色彩を映し出す水墨画を通して、主人公・霜介の葛藤と成長を描く青春小説。

横浜流星主演で映画化された『線は、僕を描く』の続編。



## 2024 年本屋大賞受賞作品決まりました☆彡

『成瀬は天下を取りに行く』 宮島未奈 著

中2の夏休み、幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。

コロナ禍、閉店する西武大津店に毎日通い、中継に映るといふのだが…。

さらにはM-1に挑み、実験のために坊主頭にし、二百歳まで生きると堂々宣言。

今日も全力で我が道を行く成瀬から目が離せない！



## ※ 2・3年の皆さん

この用紙は1年生のオリエンテーションの時に渡したきりなので、引き続き自分の読書の記録を綴っていきましょう。

# 読書の記録

クラス	番号	氏名
-----	----	----

読んだ本を記録することはあなたの心の成長の軌跡をとどめておくことにもなります。途中で読むのをやめた本や、何度も読みなおした本も書きとめておきましょう。評価の欄は自分で、おもしろかった◎、普通○、つまらなかった×などの印を決めてつけてください。空欄は印象の深かった言葉を抜き書きするなど、好きなように使ってください。

No.	書名	著者	月/日～月/日	評価
例	精霊の守り人	上橋 菜穂子	4/7～5/5	○
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				